

世田谷介護ネットニュース

第24号

発行日：平成 23 年 6 月 27 日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

連絡先：東京都世田谷区成城 6-3-10

電話：(03)5429-3100

平成 23 年度総会報告

世田谷区介護サービスネットワーク平成 23 年度総会を平成 23 年 5 月 17 日（火）、成城ホール集会室 CD で開催しました。

ナイスケア世田谷の徳永宣行さんの司会で、中町居宅介護支援事業所の種田裕也さんを議長に進行し、平成 22 年度の事業報告・決算、平成 23 年度の事業計画・予算案及び新運営委員・新監事が承認されました。承認された運営委員及び監事については、平成 25 年度総会までが任期となります。

本年度の事業計画の特徴は、各部会活動などの一般会計と特別会計を分離した点です。特別会計には、著名人などを講師にしたイベント開催、「生き生きヘルパー活動ブック」改訂版の発行、会員章の発行、世田谷区介護サービスネットワークのリーフレットの作成などが含まれます。年々増大する繰越金を会員に還元する積極的な内容になっています。

今期から運営委員を務めるのは、次の方々です。（敬称略）辻本きく夫（代表、NPO わかば）、徳永宣行（副代表、ナイスケア世田谷）、宮川英子（副代表、オレンジケアサービス）、櫻村隆男（デイサービスにここ）、阪田祐治（ちーむしえん あどぼかしー）、笹森令温（介護サービスハートケア）、佐藤裕美子（松原あんしんすこやかセンター）、清水誠太（柵やさしい手）、鈴木恵理（ケア 21

桜丘）、関勝之（デイサービス奥沢）、寺田勝彦（健康生



活支援研究所）、土井知紀（おおしま整形喜多見介護センター）、鳥居佐智子（経堂ケアサービス）、新島清彦（デイ・ホーム上北沢）、能登伸一（スウィートケア心音＝シオン）、橋元晶子（ケアマネジャーオフィスぼんてつくす）日高志麻（ウェルビーイング成城）、中村誠（ジャパンケアサービス）。以上 18 名。監事は、池田満（千山の里デイサービスセンター）、野田博二（世田谷区福祉人材育成・研修センター）の 2 名です。

世田谷区介護サービスネットワーク代表

辻本きく夫

平成 23 年度第 1 回スポット研修報告～ADL体操～日常生活を体操にしよう！

～みんなできるだれでもできる～

世田谷区公認の研修ということで 70 名の方がご参加くださいました。

佐野先生の巧みなトークに笑い声が絶え間なく、みなさんお疲れにもかかわらず、笑顔！えがお！の楽しい研修となりました。

先生のトラベルヘルパーとしての体験からのお話では、立てればどこへでも行ける、外に出られるよというようなことで希望が持てると、介護の専門家として有るべき姿を教示していただきました。また、普段何気なくしている動作が自然に体操になっているんだよと、ピースで体操、サプライズゲストの Kana☆Latte さんの歌にあわせてハッピー体操を行いました。

研修グループ代表 宮川英子



佐野先生指導による楽しい研修風景

連載 薬局からこんにちは（8）

～薬局成城ファーマシー祖師谷店 橋本孝子

3月11日の東北地方太平洋沖地震、および翌12日の長野県北部の地震により、製薬メーカーの生産設備などに被害を受けたところがあり、一部の医薬品の流通が一時中止もしくは供給制限されています。代表的なものとして、エンシュアリキッド、ラコール、チラーヂン、リボトリールなどがあげられます。

各メーカーとも生産ラインの復旧を急ぐとともに海外からの薬品の緊急輸入、工場の移転、併売品(同じ成分の薬を複数のメーカーで販売している場合があります)・ジェネリックなどの代替案の提案を行っています。

そのような中で被災地への供給を優先し、被災した方々が必要な医療を受けられるよう被災地以外での医薬品の長期処方、処方日数を分割して薬局で調剤を考慮するよう厚生労働省から通達が出ています。



実際、今まで90日分の長期処方が出ていた患者さんも地震以降は処方日数が30日分に変更になるなど、各医療機関で対応がとられています。

復旧のメドがついてきた薬品も徐々に増えてきており、少しずつ供給制限が解除される傾向にありますが、元通りになるにはもう少しの期間がかかりそうです。

被災地ではまだ不安を抱えて過ごされている方々がいらっしゃいます。このような状況の中で、私たち1人1人ができる小さな協力が1日も早い復興につながればと思います。

しばらくご不便をおかけいたしますが、患者さん皆さんが平等に今までの治療を続けるために、ご協力をお願いいたします。



平成23年度第1回通所連絡会定例会報告

平成23年6月21日火曜日に“せたがや通所連絡会”では第1回定例会を実施しました。本年度から通所連絡会も新幹事が多く加わり、初めに幹事紹介をしました。今回のテーマとして『お泊りデイにおける新人員配置と新基準について』『小規模デイでの機能訓練に関する内容』『研修について。職員の質の向上』『災害の対応について考える』。これらの題材を参加者で情報交換会を行いました。東京都から通達された小規模デイの基準や人員配置を皆で理解し、

貴重な情報を共有できました。また通所連絡会で実施する年間研修会の発表や外部研修の紹介も行いました。災害時における避難方法や通所事業所での対応策など、参加された各事業所職員さんも多くの意見交換の場面も見られ、とても活気ある定例会が開催されたと思います。今回も多くの事業所、特に新規で参加された小規模のデイ事業所職員さんも多く参加され新会員も増えそうです。今後も通所系事業所にとって有意義な情報や研修会を開催できればと思います。次回の第2回定例会は9月13日火曜日に浴風会病院の古田信夫先生を迎え認知症をテーマに講習会を開催する予定です。みなさん、こぞって参加のほどお願いします。世田谷介護サービスネットワークにまだ入会されていない事業所の方は事務局の世田谷区福祉人材・育成センターまでご連絡をお願いします。



せたがや通所連絡会代表
デイ・ホーム太子堂 笠原康右

世田谷区からのお知らせ

◆ 介護保険ご利用状況のお知らせ

介護保険サービスご利用者あてに、介護保険給付費通知を発送します。

この通知を受けたご利用者からサービス内容等の内訳について、ケアマネジャー・サービス事業所・施設にお問い合わせがあるかと思えます。お問い合わせがあった場合は、対応のご協力をお願いいたします。

【発送時期等】 6月末。年3回通知しています（10月末、2月末）。

【内容】 平成23年1月～4月利用分

サービス利用年月、サービス事業所名、サービス種類（福祉用具購入・住宅改修費等を除く）、ご本人負担額、介護保険給付額

【問合せ】 介護保険課保険給付係 TEL：5432-2647 FAX：5432-3042

◆ 平成23年度東京都介護支援専門員実務研修受講試験

【試験日】 平成23年10月23日（日）

【受験要項の配布期間】 平成23年6月6日（月）～7月13日（水）

【受験要項の配布場所】 東京都庁 各区市町村役所（場）
世田谷区 介護保険課（世田谷区役所第二庁舎1階）
各総合支所 保健福祉課（北沢保健福祉センター内）

【試験に関する問合せ】 （財）東京都福祉保健財団 TEL：03-5206-8735

<http://www.fukushizaidan.jp/>

平成23年度在宅介護経営部会学習会報告

在宅介護経営部会では、平成23年6月22日（水）に世田谷区福祉人材育成・研修センターにおいて第1回学習会を開催しました。「自己改革と従業員の動機付けの方法」と題し、中小企業診断士の三田和一氏を講師としてお迎えしました。

（内容概要）

人はとかく潜在意識の中にこれまでの過去のネガティブな自己イメージを持っている。

しかしその思い込みを変えていくには、明確なビジョンを自己の潜在意識の中に持ち続けていく自己改革が必要である。

自己改革には自分の意識の中ビジョンに対する自己宣言をすることにより変えられていく者である。

自己宣言の方法は感情を込め夢を実現していく姿を紙に書くことによって実現していくものである。

そしてその「紙に書いた」イメージを毎日、毎日見ることによって潜在意識として確信が持てるようになる。仮にある時点で結果が期待どおり出来なくても自分を過小評価せず、次の機会は「こうなるぞ」という自分の成功イメージを持ち続けること



になる。

失敗とはあきらめたときであり、成功とは成功するまでやり続けることである。経営理念をしっかり持ちそれを従業員と共有することでやがて事業目標が達成される。また従業員とのコミュニケーションとして大事なことは「会話」の重要性である。

管理者からのことばが一方通行になっていないか、相手を思いやることば使いを大事にしたい。

（参加者20名）

在宅介護経営部会代表 武井昭

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの年間予定】

*日付の入っていないものは開催予定月。カッコ内はテーマです。詳しい情報は後日ファックスまたは郵便でお知らせします。また、ホームページでも最新情報を発信しますのでご覧ください。

<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

1) 明日から役立つヘルパー研修☆

平成23年7月25日(月)「古武術」

平成24年2月「介護技術」

3) スポット研修☆

平成23年8月「高次脳機能障害」

平成23年11月「高次脳機能障害」

平成24年1月「高次脳機能障害」

4) 通所連絡会☆

平成23年9月13日「定例会」

平成23年12月「定例会」

平成24年2月「定例会」

平成24年3月「定例会」

5) 在宅介護経営部会☆

平成23年7月「労務管理」

平成23年11月「介護保険制度改正の影響」

平成24年3月「事業所間連携」

6) 全体会☆

平成23年10月「著名人を呼んだ講演会」

平成24年3月

7) 全体会・研修グループ合同講演会☆

平成23年10月

会場：成城ホール



【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修】☆

1) 認知症ケア研修（基礎2）

「認知症ケアの実践～在宅生活を継続するために～」

平成23年7月7日(木) 13:30～16:30

会場：烏山区民会館ホール

講師：岩上広一氏（世田谷区立特別養護老人ホームきたぞわ苑施設長）

2) 階層別 運営管理職員研修

平成23年7月5日(火)・6日(水) 9:30～17:15

会場：研修センター研修室

講師：須永誠氏（東京都社会福祉協議会特別研究員）
ほか

3) 潜在看護師発掘就労支援講演会

「訪問看護やりがい120%～訪問看護 来た道行く道～」

平成23年7月16日(土) 10:00～12:00

会場：世田谷産業プラザ会議室

講師：宮崎和加子氏（看護介護政策研究所所長）

☆印の問い合わせ先は

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

災害対策小委員会委員募集中

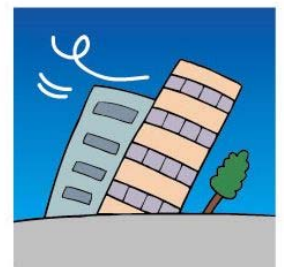
世田谷区介護サービスネットワークでは、現在災害対策小委員会の委員を募集しています。災害対策小委員会には、会員事業所から誰でも参加できます。

本小委員会では、東日本大震災から学び、介護サービス事業所として次の大震災にどのように備えるかを検討します。運営方法は、委員となった皆さまの意見を尊重し、委員間の話し合いによって決定します。

6月30日までの募集期間としていますが、募集開始

が事務局の都合で遅れたため、7月5日まで延長して募集します。

委員として活動したい方は、会員事業所にファックスで発送済みの用紙を使い、事務局宛お申し込みください。お問い合わせも事務局宛にお願いします。



編集担当から

◆総会を終了し、世田谷区介護サービスネットワークの活動が活発に行われています。研修や学習会などに是非ご参加ください。

◆総会で18名の新たな運営委員が選ばれました。若く活動的な方々が多く参加しています。新しい発想に期待！！

◆災害対策小委員会のほかに、研修、通所、訪問介護、在宅介護経営の各部会でも幹事希望者を募集しています。研修や学習会に参加するだけでなく、幹事会にもご参加ください。顔の見える関係を多く作り、連携しやすい事業環境を作りましょう。

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101